

▽今回は、六月に参議院議員選挙があり、また衆議院も会期末のため、会議室がどこも満室で苦労いたしましたが、国会議員も御心配下さり、衆議院第二議員会館一階の議員面談室を採って下さいました。議員懇談室は二十数名しか入れませんが、今回の講話はいまぜひ伺いたい内容。無理をいたしました。

五月例会御案内

〔令和四年・通算第七一一回〕

公益財団法人 協和協会

清原 拝

○御案内

五月二十五日（水）〔午後一時入館可〕午後一時半～同三時半 衆議院第二議員会館一階面談室
講題 ロシアのウクライナ侵攻に伴う、わが国の国防！ （正面入口から職員が案内します）
講師 河野克俊前統合幕僚長・海将

日本はいま、ロシアによるウクライナ侵攻が、最大の関心事です。特に、私どもは先の冬季北京オリンピックに、ブーチン・ロシア大統領が北京へ出向き、習近平主席と密談しているので、その際、両者の間で、ロシアがヨーロッパで開戦した場合、それに呼応して、中国が台湾や尖閣地域で蜂起するとの密約をした可能性が高いと考え、心配しましたが、いまのところ、中国は国内のオミクロンを抑えるのに手一杯のようですが、それに代わり、北朝鮮が頻繁にミサイルを発射するなど、北朝鮮の動きが心配です。もし中国なり北朝鮮が呼応すれば、ロシアが北海道に攻め込むのでは、と思われ、それが心配です。

そこで、今回は、軍事専門家の第一人者・河野克俊前統合幕僚長に、そうしたこと含め、広く国防につき、御解説をいたしました。重要かつ貴重なお話ですので、この課題に強い御関心をお持ちの方は、当日、早めにお出掛け下さいますよう。

（清原淳平記）

○出欠の返信欄は左頁を「見下さい」。

御出席者は、五月二十日（金）までに、御投函下さい。

当田会費（昼食はなし） 会員せ二千円、非会員の参加者は四千円

（公財）協和協会 月例会 <http://www.kyowakyokai.or.jp>

五月一～十五日（水）の月例会

出席

欠席

（いずれかに○印を）

電話 03-3581-1192

FAX 03-3507-8587

御芳名

当口連絡先

080-8836-6203 重田

080-9292-2620 高津

（メール不可・通話のみ）

▽「公益財団法人 協和協会」とは

昭和四十九年、岸信介元総理によって創立された財団。活動趣旨は、「政党・派閥・利害・打算の次元を超えて、眞に国家的課題を研究調査し、特に重要課題は、政府宛要請書を作つて、時の政府へ提出する」ことにある。昭和五十四年から本格活動に入り、月例講話会の他に、八つの部会と五～六の委員会を設置し、これまでに百三十八本の要請書を時の政府に提出している。

第二代会長は福田赳夫元総理、三代会長は櫻内義雄元衆議院議長、第四代会長に塩川正十郎元財務大臣。第五代会長代行として江口一雄元衆議院議員。現在は、第六代会長代行として、岸信夫衆議院議員元外務副大臣。菅義偉内閣にて防衛大臣に就任され、岸田文雄内閣でも防衛大臣在任中。なお岸信夫防衛大臣就任中は、その全権限を代表理事兼執行理事の清原淳平に移譲されている。